

製品に関するアイコン

製品ページのタイトルバー横についているアイコンは以下のような意味があります。
※該当しないアイコンは色を薄く表示しています。

	RoHS 指令 (10 物質) に対応した製品		ステンレス製品
	説明動画がある製品		CAD データがある製品
	当カタログに初めて掲載する製品		取扱説明書が付属している製品
	特許・実用新案・意匠等の登録済製品		特許・実用新案・意匠等の申請中製品

施錠に関するアイコン

アイコンの詳細な説明は次のページ (P.13) をご参照下さい。

【 カムロック 】

- カムロックの施錠位置と鍵の抜け位置を示しています。「○」印が鍵の抜け位置です。
- 各製品に掲載されているマークは図面指示のパネルカットによるものです。他の角度で使用する場合はご相談下さい。

1 点抜け								
	9 時～12 時 9 時位置抜	12 時～9 時 12 時位置抜	6 時～9 時 6 時位置抜	6 時～3 時 6 時位置抜	9 時～6 時 9 時位置抜	3 時～6 時 3 時位置抜	12 時～3 時 12 時位置抜	3 時～12 時 3 時位置抜
2 点抜け								
	9 時～12 時	12 時～3 時	6 時～9 時	3 時～6 時				

【 ダイアル錠・コンビネーションロック 】

- ダイアル錠、コンビネーションロックの施錠位置を示しています。
- 各製品に掲載されているマークは図面指示のパネルカットによるものです。他の角度で使用する場合はご相談下さい。

90°回転								
	9 時～12 時	12 時～9 時	6 時～9 時	6 時～3 時	9 時～6 時	3 時～6 時	12 時～3 時	3 時～12 時
180°回転								
	9 時～3 時	3 時～9 時	12 時～6 時	6 時～12 時				

【 施錠に関するアイコンの解説 】

止金の位置について

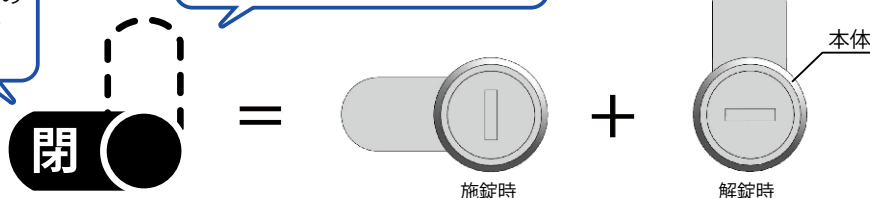
アイコンで施錠時と解錠時の「止金の位置」がわかります。

施錠時

鍵を閉めている状態の止金の位置を「閉」で表しています。

解錠時

鍵を開けている状態の止金の位置を「点線」で表しています。



止金の動きについて

アイコンで施錠時から解錠時までの「止金の動き」がわかります。

※施錠時、解錠時の止金の位置を「時計の数字」で表しています。

9時～12時

止金が9時の位置から12時の位置まで90°動きます。



9時～3時

止金が9時の位置から3時の位置まで180°動きます。



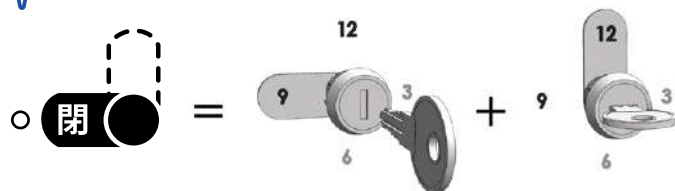
鍵の抜け位置について

カムロックは製品によって「鍵の抜け位置」が異なります。

アイコンで「鍵の抜け位置」がわかります。

鍵の抜け位置

鍵が抜ける位置を「○」印で表しています。
下の例では止金が9時位置の時に鍵の抜き差しができます。
12時では鍵の抜き差しはできません。



鍵の1点抜け、2点抜けについて

カムロックは1点抜けタイプ、2点抜けタイプがあります。使用目的に合わせてご選択下さい。

■ 1点抜け

1点抜けは「施錠時のみ」鍵が抜けます。
解錠時は、鍵は挿入されたまま抜けません。
鍵の掛け忘れを防止するメリットがあります。

■ 2点抜け

2点抜けは「施錠時、解錠時」どちらも鍵が抜き差しできます。解錠後も鍵の持ち運びが可能です。

シリンダーの交換位置について

鍵の紛失、またはセキュリティ対策などで鍵を交換する際、錠前ごと交換するのではなく、「シリンダーのみ交換(内筒交換)」を行うことができる製品があります。アイコンで「シリンダー交換位置」がわかります。

シリンダー交換位置

シリンダーが交換できる位置を「★」で表しています。

